

フルマゼニル注射液 0.5mg 「F」

【この薬は？】

販売名	フルマゼニル注射液 0.5mg 「F」 FLUMAZENIL injection
一般名	フルマゼニル Flumazenil
含有量 (1 アンプル中)	0.5mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ベンゾジアゼピン受容体拮抗薬と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、ベンゾジアゼピン受容体に結合して、ベンゾジアゼピン系薬剤（麻酔などに用いられます）に拮抗することにより、ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静や呼吸抑制を回復させる働きがあります。
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。
ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にフルマゼニル注射液に含まれる成分やベンゾジアゼピン系薬剤で過敏な反応を経験したことがある人
- ・長期間ベンゾジアゼピン系薬剤を使用しているてんかんの人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・手術前や鎮静される前の不安の程度が高い人、とくに冠動脈疾患のある人
- ・ICU 領域（集中治療室）における高血圧の人
- ・ベンゾジアゼピン系薬剤を使用している重症頭部外傷のある人または不安定な頭蓋内圧のある人
- ・ベンゾジアゼピン系薬剤と三環系抗うつ剤または四環系抗うつ剤を使用している人
- ・高齢の人
- ・肝機能に障害がある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用終了後 24 時間は、危険な機械の操作や自動車の運転などの作業は行わないでください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳中の人は、授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用したことを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック	冷や汗、めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、血の気が引く、息切れ、判断力の低下
アナフィラキシー	からだがだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸（どうき）、じんましん、判断力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	冷や汗、からだがだるい、ふらつき

部位	自覚症状
頭部	めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、意識の低下
顔面	血の気が引く、ほてり
眼	眼と口唇のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ
胸部	息切れ、息苦しい、動悸（どうき）
皮膚	じんましん
その他	判断力の低下

【この薬の形は？】

性状	無色澄明の水性注射液
形状	アンプル製剤 

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	フルマゼニル
添加物	エデト酸ナトリウム水和物、氷酢酸、塩化ナトリウム、pH 調整剤

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：富士製薬工業株式会社（<http://www.fujipharma.jp/>）

学術情報課

電話番号：076-478-0032

受付時間：9時～17時

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）